

終戦の詔勅（玉音放送）

朕深ク 世界ノ大勢ト 帝國ノ現状トニ鑑ミ 非常ノ措置ヲ以テ 時局ヲ收拾セムト欲シ  
茲ニ 忠良ナル爾臣民ニ告ク  
朕ハ 帝國政府ヲシテ 米英支蘇 四國ニ對シ 其ノ共同宣言ヲ受諾スル旨 通告セシメ  
タリ

抑々 帝國臣民ノ康寧ヲ圖リ 萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ 皇祖皇宗ノ遺範ニシテ 朕ノ  
拳々措カサル所 曩ニ米英二國ニ宣戦セル所以モ亦 實ニ帝國ノ自存ト 東亜ノ安定トヲ  
庶幾スルニ出テ 他國ノ主權ヲ排シ 領土ヲ侵カス如キハ 固ヨリ朕カ志ニアラス

然ルニ 交戦已ニ四歳ヲ閲シ 朕カ陸海將兵ノ勇戦 朕カ百僚有司ノ勵精 朕カ一億衆庶  
ノ奉公 各々最善ヲ盡セルニ拘ラス 戦局必スシモ好轉セス 世界ノ大勢亦我ニ利アラス  
加之 敵ハ新ニ残虐ナル爆弾ヲ使用シテ 頻ニ無辜ヲ殺傷シ 惨害ノ及フ所 眞ニ測ルヘ  
カラサルニ至ル

而モ 尚 交戦ヲ繼續セムカ 終ニ我カ民族ノ滅亡ヲ招来スルノミナラス 延テ人類ノ文  
明ヲモ破却スヘシ

斯ノ如クムハ 朕何ヲ以テカ 億兆ノ赤子ヲ保シ 皇祖皇宗ノ神靈ニ謝セムヤ  
是レ 朕カ帝國政府ヲシテ 共同宣言ニ應セシムルニ至レル所以ナリ

朕ハ 帝國ト共ニ 終始東亜ノ開放ニ協力セル諸盟邦ニ對シ 遺憾ノ意ヲ表セサルヲ得ス  
帝國臣民ニシテ 戦陣ニ死シ 職域ニ殉シ 非命ニ斃レタル者 及其ノ遺族ニ想ヲ致セハ  
五内為ニ裂ク

且 戦傷ヲ負ヒ 災禍ヲ蒙リ 家業ヲ失ヒタル者ノ厚生ニ至リテハ 朕ノ深く軫念スル所  
ナリ

惟フニ 今後帝國ノ受クヘキ苦難ハ 固ヨリ尋常ニアラス

爾臣民ノ衷情モ 朕善ク之ヲ知ル

然レトモ朕ハ 時運ノ趨ク所 堪ヘ難キヲ堪ヘ 忍ヒ難キヲ忍ヒ 以テ萬世ノ為ニ 大平  
ヲ開カムト欲ス

朕ハ茲ニ 國體ヲ護持シ 得テ忠良ナル爾臣民ノ赤誠ニ信倚シ 常ニ爾臣民ト共ニ在リ

若シ夫レ 情ノ激スル所 濫ニ事端ヲ滋クシ 或ハ同胞排擠 互ニ時局ヲ亂リ 為ニ 大  
道ヲ誤リ 信義ヲ世界ニ失フカ如キハ 朕最モ之ヲ戒ム

宣シク 舉國一家子孫相傳ヘ 確ク神州ノ不滅ヲ信シ 任重クシテ道遠キヲ念ヒ 總力ヲ  
将来ノ建設ニ傾ケ 道義ヲ篤クシ 志操ヲ鞏クシ 誓テ國體ノ精華ヲ發揚シ 世界ノ進運

ニ後レサラムコトヲ期スヘシ

爾臣民 其レ克ク朕カ意ヲ體セヨ

朕深ク世界ノ大勢ト帝國ノ現状トニ鑑ミ非常ノ措置ヲ以テ時局ヲ收拾セムト欲シ茲ニ忠良ナル爾爾臣民ニ告ク

朕ハ帝國政府ヲシテ米英支蘇四國ニ對シ共ノ共同宣言ヲ受諾スル旨通告セシメタリ抑帝國臣民ノ康寧ヲ圖リ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ皇祖皇宗ノ遺範ニシテ朕ノ奉ニ措カサル所最ニ米英二國ニ宣戰セル所以モ亦實ニ帝國ノ自存ト東亞ノ安定トヲ庶幾

スルニ出テ他國ノ主權ヲ排シ領土ヲ侵スル如クハ固ヨリ朕カ志ニフラス然ルニ交戰已ニ四歳ヲ閱シ朕カ陸海將兵ノ勇戰朕カ百僚有司ノ勵精朕カ一億衆庶ノ奉公各最善ヲ盡スルニ拘ラス戰局必スニ好轉ス世界ノ大勢亦我カ利ヲ加之敵ハ新ニ殘虐ナル爆彈ヲ使用シ慘害ノ及フ所眞ニ測ルヘカラサルニ至ル而モ尚交戰ヲ繼續セムカ終ニ我カ民族ノ滅亡ヲ招來スルミナラス延テ人類ノ文明ヲ破却スヘシ斯ノ如クハ朕何ヲ以テカ億兆ノ赤子ヲ保シ皇祖

皇宗ノ神靈ニ謝セムヤ是レ朕カ帝國政府ヲシテ共同宣言ニ應ゼシムルニ至レル所以ナリ

朕ハ帝國ト共ニ終始東亞ノ解放ニ協力セル諸盟邦ニ對シ遺憾ノ意ヲ表セサルヲ得ス帝國臣民ニシテ戰陣ニ死シ職域ニ殉シ非命ニ斃レタル者及其ノ遺族ニ想ヲ致セハ五内爲ニ裂ク且戰傷ヲ負ヒ災禍ヲ蒙リ家業ヲ失ヒタル者ノ厚生ニ至リテハ朕ノ深ク軫念スル所ナリ惟テ今後帝國ノ受クヘキ苦難ハ

固ヨリ尋常ニアラス爾爾臣民ノ表情モ朕善ク之ヲ知ル然レトモ朕ハ時運ノ趨ク所堪ヘ難キヲ堪ヘ忍ビ難キヲ忍ビ以テ萬世ノ爲ニ太平ヲ開カント欲ス朕ハ茲ニ國體ヲ護持シ得テ忠良ナル爾爾臣民ノ赤誠ニ信倚シ常ニ爾爾臣民ト共ニ在リ若シ夫レ情ノ激スル所濫ニ事端ヲ滋クシ或ハ同胞排擠互ニ時局ヲ亂リ爲ニ大道ヲ誤リ信義ヲ世界ニ失フカ如キハ朕最モ之ヲ戒ム宜シク舉國一家子孫相傳ヘ確ク神州ノ

不滅ヲ信シ任重クシテ道遠キヲ念ヒ總カテ將來建設ニ傾テ道義ヲ篤クシ志操ヲ鞏クシ誓ニ國體ノ精華ヲ發揚シ世界ニ進運シ後ニテラハコトヲ期スニ爾爾臣民共ニ克ク朕カ意ヲ體セヨ

裕仁



昭和二十年八月十四日

内閣總理大臣 齋藤 隆夫  
陸軍大臣 杉山 元  
海軍大臣 米内 光政  
司法大臣 松岡 洋右  
軍需大臣 河野 廣  
厚生大臣 豊田 貞次  
國務大臣 櫻井 兵五郎  
國務大臣 八住 利雄  
國務大臣 小村 重徳

大藏大臣 廣瀬 豊作  
文部大臣 大田 耕造  
農商大臣 石星 亨  
内務大臣 松本 清  
外務大臣 東 郷 茂 徳  
運輸大臣 安井 藤治  
小日 山 直 登